
2026年度 事業計画



今も昔もこれからも

高松商工会議所

基本的な考え方と施策・事業の全体像

2026年度は、当会議所の今後3年間の方向性を定めた新たな中期計画の初年度にあたる。まず、我が国の経済の足元に目を向けると、不安定な国際情勢、1ドル160円に迫る円安基調の為替相場、政策金利の上昇に伴う金融負担の増加などが企業経営や国民生活に影響を落とし、中小企業においては、原材料の高騰や慢性的な人手不足も相まって、依然として厳しい状況にある。

一方、明るい展望としては、日本初の女性総理の率いる新政権が誕生し、積極財政を標榜し、新たに地域未来戦略本部が創設されるなど、地域活性化に向けた議論が進んでいる。加えて、高松市においては、昨年のあなぶきアリーナのオープン、瀬戸内国際芸術祭の開催に続き、今年は、高松国際ピアノコンクール、かがわマラソンの初開催などにより、サンポート高松周辺を中心に県下一円で大きな賑わいを見せている。

この追い風を一過性のものにすることなく、地域の活力をより一層向上させるためには、従来から注力してきた「中小企業の稼ぐ力の強化」に加え、「地域の活性化」に向けた取組みも不断かつ着実に実行していくことが重要である。そこで、当会議所としては、新たな中期計画において、パーパスである「企業の成長と高松の未来に貢献する」に基づき、「中小企業振興」と、「地域振興」を両輪とし、これを支える「商工会議所の機能強化」を加えた3本柱を施策の方向性に据えて、施策・事業を展開する。この事業計画は、中期計画の3つの方向性のもとで取り組む当会議所の今年度の施策・事業を体系立てて示したものである。

今年度が、地域に人と投資を呼び込み、地域経済の好循環を実現する新たな高松の将来像を目指す上で重要な第一歩となるよう、地域総合経済団体としての役割を果たしてまいりたい。

パーパス(存在意義)

企業の成長と高松の未来に貢献する

職員行動指針

- 現場に足を運び、傾聴と提案を実践します
- 自己研鑽に努めスキルアップを継続します
- 常に最善と最新の視点を持ちます
- ダイバーシティを理解し、チームプレイで対応します
- 行政や地域との懸け橋となります

パーパス（存在意義）

企業の成長と高松の未来に貢献する

施策・事業の方向性

I. 中小企業振興

1. 中小企業の稼ぐ力の強化

- (1) 海外・国内販路開拓
- (2) ビジネス環境の整備
- (3) スタートアップ支援・イノベーション創出
- (4) 知的財産権の活用促進
- (5) 創業・第二創業支援
- (6) 事業承継・事業再生支援
- (7) DXの推進
- (8) GXの機運醸成

2. 人材確保・育成の支援

- (1) 若年層からの企業との接点づくり
- (2) UJIターンの促進
- (3) 人材の採用・定着・育成の支援
- (4) 就労環境の整備支援
- (5) 多様な人材活用と柔軟な働き方の導入

II. 地域振興

1. 交流人口拡大による地域活性化

- (1) 地域資源の高付加価値化
- (2) 観光プロモーションの推進
- (3) インバウンドの受入環境整備
- (4) MICE誘致の促進

2. 公民共創のまちづくりの推進

- (1) 行政と協働したまちづくりの推進と都市再生
- (2) 社会基盤整備（陸海空）の推進
- (3) 企業誘致の推進
- (4) 中心市街地・商店街の活性化支援

III. 商工会議所の機能強化

1. 組織・財政基盤と運営体制の強化

- (1) 会員増強
- (2) 会員サービスの充実
- (3) 部会・委員会活動の活性化
- (4) 建議・要望活動の活発化
- (5) 経営支援体制の強化
- (6) 支援スキルの向上
- (7) 財政基盤の安定化
- (8) 商工会議所間・関係団体との連携強化
- (9) 情報発信力の強化
- (10) 所内のデジタル化
- (11) その他

I. 中小企業振興

1. 中小企業の稼ぐ力の強化

中小企業等の経営全般の相談対応や個社支援、創業・再生支援のほか、新市場の販路開拓、スタートアップ・イノベーション、DX といった新たな挑戦・変革を目指す中小企業の「攻め」の取組みを重点的に後押しする。また、物価高騰対策や賃上げ原資となる価格転嫁、知的財産権の活用、GX など、社会的要請への対応や競争力の維持、経営の存続に資する取組みを推進する。

(1) 海外・国内販路開拓

① 海外販路開拓支援事業

・海外展開課題解決の伴走支援(中小企業)

海外展開のボトルネックや支援ニーズを調査する。また、食品製造事業者を対象とした3ヵ年計画での BtoB 販路開拓を目指す伴走プログラムを実施する。

・海外展開相談窓口事業(当所・ジェトロ香川・中小機構四国)

・ジェトロ香川と連携した海外展開セミナー

・越境 EC プラットフォーム「Zen Plus」の活用促進(小規模事業者)

・インバウンドを対象とした旅アト購買の促進「Takamatsu Gift Quest」(中小企業・小規模事業者)

② 国内販路開拓支援事業

・販路開拓プログラム「ミガ×クル」(小規模事業者)

・テストマーケティング事業「高まるマーケット」

・補助・助成制度の活用支援

(2) ビジネス環境の整備

① 価格転嫁推進事業

・中小企業診断士と連携した相談窓口の運営

・HP や会報誌での「パートナーシップ構築宣言」の普及啓発

② 賃上げ環境整備推進事業

・賃上げの機運醸成と原資確保に向けた情報発信

③ 制度改正普及事業

・法税制の改正事項の周知

(3) スタートアップ支援・イノベーション創出

① スタートアップ・イノベーション創出支援事業

・香川県の施策・事業との連携推進

スタートアップやその支援者等が交流する「かがわスタートアップフェスタ」の運営に協力するとともに、イベント内で会員サービスを周知する。また、事業成長支援プログラム「Booster Garage」の公式サポーターとしてイノベーションの創出を支援する。

・「香川ビジネス&パブリックコンペ」の開催協力

(4) 知的財産権の活用促進

① 知財活用支援事業

・知財塾(仮称)の開催

かがわ産業支援財団が運営する知財相談窓口と連携し、知的財産権の重要性や必要性を周知するためのセミナー「知財塾(仮称)」を開催する。

(5) 創業・第二創業支援

① 創業・第二創業支援事業

- ・相談窓口の運営
- ・創業塾の開催

(6) 事業承継・事業再生支援

① 事業承継・引継ぎ支援センター事業

- ・「香川県事業承継・引継ぎ支援センター」の運営

② 中小企業活性化協議会事業

- ・「香川県中小企業活性化協議会」の運営

③ 経営改善計画策定支援事業

- ・経営改善計画の策定並びに伴走支援や各種支援制度の周知

(7) DX の推進

① デジタルマーケティング活用促進事業

- ・戦略的なマーケティング施策の活用支援 新

マーケティングオートメーション(マーケティング活動の可視化・自動化)の重要性を啓発するセミナーを開催する。

- ・SNS や WEB を起点とした新規顧客獲得の伴走支援及び活用人材の育成
- ・SNS 活用セミナー・個別相談会

② DX 推進事業

- ・「AI-X 経営塾」(仮称)の開催 拡

中小企業の経営幹部を対象に、受講者自身の意識改革、知識向上、社員への浸透方法、AIを活用した経営変革の戦略策定を主テーマとする研修講座を開催する。

- ・Setouchi-i-Base との連携伴走支援 拡

イノベーション創出拠点「Setouchi-i-Base」と AI 活用セミナーや支援プログラムを共催する。

③ サイバーセキュリティ対策推進事業

- ・サイバーセキュリティセミナーの開催 拡

サイバー攻撃の傾向や、セキュリティ対策手法について周知するセミナーを、高松市、損害保険会社、ソリューション提供会社の協力を得て開催する。

- ・セキュリティ診断の実施

(8) GX の機運醸成

① GX 機運醸成事業

- ・「脱炭素経営セミナー」の開催
- ・先進事例視察
- ・温室効果ガス排出量の見える化ツール「CO₂チェックシート」等の周知と活用促進

2. 人材確保・育成の支援

若年層と保護者への地元就職意識の醸成と UJI ターン促進を両輪として重点的に取り組み、県外に転出した人材の回帰を中長期的に創出する。また、人手不足解消に向けて、中小企業の人材の採用・定着・育成の取組みを支援する。加えて、減少する労働力人口を補完する一手となる外国人材の活用、働く女性の活躍、兼業・副業人材の活用や就労環境整備を推進する。

(1) 若年層からの企業との接点づくり

① 若年層と地元企業との接点拡大事業

・小学生／中学生との接点

高松市、高松市教育委員会、ハローワーク高松と共に、市内公立小中学校での企業の出前授業や仕事体験を通して地元企業の情報を発信する。

・高校生との接点

私立・公立高校の授業（探究学習）や課外活動を通して、地元企業の認知度向上と暮らしやすい生活環境の周知を図る。また、企業と生徒との交流会や高校 OB・OG が経営する企業への訪問プログラムを実施する。

・大学生／専門学校生との接点

地元大学とは課題解決型事業（PBL）、専門学校とは交流会などを通じて地元企業を紹介する。

(2) UJI ターンの促進

① UJI ターン促進事業

・県外大学と企業との交流会の開催

関西圏の大学キャリアセンターと県内企業との交流会を開催することにより、大学と県内企業の連携体制を構築する。

・県外転職フェアへの出展支援

西日本エリアで開催される転職フェアへの出展を支援し、UJI ターン転職を促進する。

・県外合同企業説明会への出展支援

・「香川県移住フェア」の運営協力

(3) 人材の採用・定着・育成の支援

① 就職説明会開催等事業

・就職説明会「かがわーくフェア」の開催

② 人材採用・定着・育成支援事業

・職種別・階層別人材育成研修の開催

・リスキリング支援（東商オンライン講座、IT・デジタルに関する資格説明会と取得支援）

・採用担当者向けセミナーの開催（従業員エンゲージメント向上）

・各種検定の実施

・パソコン教室の運営

(4) 就労環境の整備支援

①採用改善に向けた就労環境等整備事業

- ・「香川働き方改革推進支援センター」とのセミナー・個別相談会の開催

②働く女性活躍推進事業

- ・女性活躍推進セミナーの開催
- ・関係団体と連携した研修の実施
- ・働きやすい職場環境整備に向けた認定制度等の普及促進

(5) 多様な人材活用と柔軟な働き方の導入

①外国人材活用支援事業

- ・海外大学と連携した外国人材の採用機会の創出(高度外国人材、特定技能、技能実習生)
- ・外国人材活用セミナーの開催
- ・留学生と会員事業所との交流会の開催
- ・先進事例研究
- ・受入環境整備のためのセミナーの開催

②多様な人材活用事例普及事業

- ・会報誌での先進事例紹介(外国人、高齢者、女性、障がい者)
- ・多様な人材活躍セミナー

③雇用に依らない働き方推進事業

- ・兼業・副業人材の活用促進 

採用を専門分野とする兼業・副業人材を派遣し、インターンシップ等カリキュラムのブラッシュアップや効果的な採用活動に向けた HP・SNS の整備、求人像の明確化と求人票の改善を伴走支援する。また、自ら兼業・副業人材を活用しようとする事業者については経費の一部を助成する。

- ・新たな人材活用手法の周知 

中核人材(業務委託)、スポットワーク、ビジネスプロセス・アウトソーシングなどによる事業の高度化、省力化の手法について周知するセミナーを開催する。

Ⅱ. 地域振興

1. 交流人口拡大による地域活性化

観光地域づくりの推進に向けて、県や市と連携した情報発信体制の強化や国内外観光客の受入環境整備に取り組む。また、経済波及効果の高い MICE について、県や市の取組効果が拡大するよう、地元経済界の会議等の情報提供等を行うなど、公民連携して誘致を促進する。

(1) 地域資源の高付加価値化

① 観光コンテンツ造成・高付加価値化支援事業

・新規事業展開の支援 新

観光振興に資する新たな取組みを検討している事業者の事業計画立案や補助制度活用相談対応を行う。また、交通結節点周辺の小売・飲食事業者に体験コンテンツ等の造成働きかけを行う。

・県内観光地魅力再発見のための視察の開催

② 観光地域づくり推進事業

・観光勉強会の活性化 新

関係者がテーマを持ち寄り、情報発信体制の強化や人材育成、ナイトタイムエコノミーの推進について調査研究し、持続可能な観光地域づくりに向けた意識の醸成を図る。

・「ポスト万博」を見据えた観光振興 新

「2025 大阪・関西万博」の隣接地で計画されている総合型リゾート「大阪 IR」など、ポスト万博の動きに伴う関西地方の国際観光拠点化や大型集客効果を見据え、周辺地として取り組む観光振興策などを調査研究する。

(2) 観光プロモーションの推進

① 観光コンテンツ PR 体制構築事業

・地域の観光コンテンツ情報の収集と発信の強化 新

会員事業所が提供する体験型コンテンツ等の情報を収集し、県、市、交通結節点周辺の小売店、飲食店、ホテルなどの旅行者の行動拠点施設と連携して情報発信する。また、地域密着型トップスポーツチームの更なる認知向上や地域を挙げて応援する機運を高めるべく、広報活動に協力する。

② 情報発信媒体整備事業

・夜の飲食店情報の発信 拡

中心市街地に所在する夜間営業の飲食店を利用シーンごとに分類して紹介する Instagram アカウント「食べ Go ろ」の掲載店舗やコンテンツを充実する。

(3) インバウンドの受入環境整備

① インバウンド受入環境推進事業

・ウェルカムステッカー掲載店舗の拡大

・商店街や金融機関と連携した多言語化メニュー等の整備支援

(4) MICE 誘致の促進

① MICE 誘致促進・消費活性化事業

・業界団体が主催する全国会議等の誘致 新

県や市が推進する全国会議や学会の誘致を連携して推進する。また、会員ネットワークを駆使し、これまで十分にアプローチできていない業界団体の全国会議等の情報を収集し、周辺施設情報や助成制度など主催者事務局に情報提供する。

・MICE 来訪者への地域情報の発信強化 新

SNS アカウントや紙媒体で土産品情報を発信し、MICE による来訪者の消費拡大につなげる。また、SNS 上の閲覧行動を分析し、会議等主催者のニーズを把握する。また、サンポート高松エリアを中心に MICE 来訪者が使いやすいウォークブルマップを作成する。

2. 公民共創のまちづくりの推進

過渡期にある高松ウォーターフロントの再整備や社会基盤整備の状況を踏まえ、将来を見据えて、エリアの価値向上に向けた取組みを県、市、関係者とともに推進する。また、関係する主体が行う賑わいづくりの取組みを後方支援し、シビックプライドの醸成を図る。

(1) 行政と協働したまちづくりの推進と都市再生

① 高松ウォーターフロント活性化推進事業

・活性化に向けた関係者間の連携強化 協

昨年度の提言事項を踏まえ、高松ウォーターフロントのグランドコンセプト策定に向けた勉強会など関係者間のコミュニケーション機会を増やし、まちづくりやエリアマネジメントの方向性に関する共通認識の形成を図る。

・先進事例視察

② サンポート高松エリアマネジメント推進事業

・エリアマネジメント団体設立準備 新

県や市、民間事業者を担い手とするサンポート高松エリアのエリアマネジメント団体の設立に向けた実務協議を進める。

・イベント同士の連携促進 新

サンポート高松エリア周辺で開催されているイベントの主催者に働きかけ、イベント同士の連携を促進し、開催規模や集客力の拡大を図る。また、県や市が行うサンポート高松エリア周辺の賑わい創出事業の運営に協力する。

(2) 社会基盤整備(陸海空)の推進

① 社会基盤整備建議・要望事業

- ・道路、空港、港湾、鉄道等についての国・県・市への要望活動

② 四国新幹線整備促進事業

- ・四国新幹線の実現に向けた連携強化 新

地元経済界として「四国新幹線整備促進期成会」等の活動において、住民への理解促進や機運醸成を図る。また、岡山商工会議所との意見交換を通じて、本州の重要な拠点である岡山側との連携活動を実施する。

- ・講演会やセミナーの開催

(3) 企業誘致の推進

① 企業誘致促進事業

- ・誘致活動の推進 新

県や市が取り組む成長分野の企業の誘致活動を連携して推進する。また、都市部のスタートアップ企業やベンチャー企業が進出しやすい機運づくりや環境整備を図るため、地元企業に受入支援・協力の働きかけを行う。

(4) 中心市街地・商店街の活性化支援

① 地域活性化事業

- ・「高松市中心市街地活性化協議会」事務局の運営
- ・「さぬき高松まつり」の運営協力
- ・青年部・女性会活動

② 高松中央商店街賑わいづくり事業

- ・事務局の運営
- ・各種イベントの開催協力

Ⅲ. 商工会議所の機能強化

1. 組織・財政基盤と運営体制の強化

組織の基盤である会員の増加と脱会防止を重点事項とし、そのために必要となる会員メリット（会員サービス、部会・委員会活動、建議・要望活動、支援体制・スキル向上）の充実を図る。また、財源の確保、収益事業の改善、商工会議所間の連携や情報発信強化により組織・財政基盤と運営体制を整える。

(1) 会員増強

① 会員増強事業

・新規入会アプローチの実施と既存会員の脱会防止

これまでの巡回訪問での入会勧奨に加え、新たに交流会を開催し入会を促進する。また、脱会の申し出のあった会員に対しては訪問の上、会員メリットを伝えるなど慰留に努める。

(2) 会員サービスの充実

① 会員交流事業

- ・「CCI 夏季会員交流会」、「新春会員名刺交換会」の開催
- ・「新入会員オリエンテーション」、「異業種交流会」の開催

② 福利厚生支援事業

- ・定期健康診断
- ・婚活事業「高松 de 婚活」の開催
- ・従業員表彰

③ 会員満足度向上事業

・会員満足度調査

調査の内容や回答収集方法を見直し、当会議所への声を広く収集する。また、調査結果を分析し、会員サービスの向上に反映する。

- ・事業所表彰
- ・会員割引・会員限定サービス
- ・会員証明書の発行

(3) 部会・委員会活動の活性化

① 部会・委員会活動強化事業

- ・事業計画に基づく各種事業の推進
- ・交流会や提言活動の実施

(4) 建議・要望活動の活発化

① 建議・要望活動事業

- ・四国商工会議所連合会、香川県商工会議所連合会としての建議・要望
- ・香川県知事、高松市長との懇談会

(5) 経営支援体制の強化

① 経営指導員・支援員安定確保事業

- ・経営指導員・支援員の安定確保に向けた要望活動

(6) 支援スキルの向上

① 経営指導員(支援員)OJT・OFF-JT 強化事業

- ・地区担当制による経営相談業務の OJT
- ・所内勉強会の開催と「中小企業大学校」の研修制度の活用

② 体系的な人材育成事業

・人事考課の導入 新

年齢や入所歴に依らず職員個人の資質や意欲を評価し、昇給昇格に反映することで、職員のエンゲージメント向上と組織力の強化を図る。また、業務レベル等の見える化のため、スキルマップの導入を検討する。

(7) 財政基盤の安定化

① 収益事業の収支改善

- ・貸会議室の利用促進
- ・保険・共済事業の加入促進
- ・検定試験や講習会・セミナーの開催方法の見直し

② 新たな財源確保

・クラウドツールの提供 拡

会員割引など会員メリットがあり、また当会議所として契約仲介手数料が收受できる経理システム、勤怠管理ツールなどを会員向けに紹介する。

・有料駐車場運営の検討 新

会館駐車場について、一般向けに有料で貸し出す駐車場運営を検討する。

③ 資産価値の維持・向上

・会館の長寿命化工事 新

竣工から 30 年余が経過し、今後の中長期的な安全な会館運営に向けて会館の大規模修繕を計画的に実施する。2026 年度は給排水配管の工事を行う。

(8) 商工会議所間・関係団体との連携強化

① 四国・香川県下の商工会議所や他経済団体との連携強化

- ・広域連携での経営指導体制の強化や講習会・セミナーの開催
- ・商工会議所における共通課題への対応に向けたネットワークを活かした取組み

② 関係団体への事業協力

- ・地域金融機関をはじめとする様々なプレイヤーとの連携強化
- ・地域振興分野への負担金の拠出

(9) 情報発信力の強化

① 広報活動の強化

- ・会報誌の内容充実
- ・ホームページや SNS、メールマガジンでの情報発信

(10) 所内のデジタル化

① デジタル利活用による効率化

・稟議や経理事務の電子化

稟議や経理処理の電子化を本格的に導入するほか、導入に合わせて既存の事務フロー見直しを実施し、業務の効率化を図る。

- ・「商工会議所のデジタル化・DX に向けたアクションプラン」への対応
- ・導入済み IT ツールの評価と見直し
- ・生成 AI の活用促進

(11) その他

- ① 貿易証明書など各種証明書の発行
- ② 特定商工業者の管理
- ③ 商工会議所のコンプライアンス体制の強化